

2025年4月1日

株式会社 マルエツ



マルエツの「フードドライブ」活動 新たに東京都内の3店舗でスタート 活動店舗は118店舗に拡大

マルエツでは、新たに「社会福祉法人世田谷区社会福祉協議会」のご協力のもと、4月1日(火)から東京都内の3店舗(中里店、二子玉川店、真中店)で「フードドライブ活動」を開始いたします。3店舗での開始により、当社での「フードドライブ」実施店舗は118店舗に拡大します。

当社における「フードドライブ」活動は、ご家庭で使いきれない食品をお客さまから寄付していただき、社会福祉協議会やNPO法人などのフードバンク団体、自治体を通じて、支援を必要とされている施設や団体、子ども食堂、ご家庭などにお届けする取り組みです。

お客さまから「フードドライブ」活動へのご理解と、より一層のご支援を得られるよう、店内に当社オリジナルの食品寄付ボックスを常設しております。

これまでにお預かりした、195, 248点の食品は、連携先を通じて支援を必要とされている方々へお届けしました。

「もったいない」を「ありがとう」へ。食に携わる当社だからこそ、今後もお客さまとともに、「人」にも、「環境」にもやさしい「フードドライブ」活動を推進してまいります。



世田谷区社協キャラクター

ココロ

「社会福祉法人世田谷区社会福祉協議会」

<https://www.setagayashakyo.or.jp/service/food-support>

マルエツの「フードドライブ」活動について

1. 寄付対象となる食品

- 米類(米・餅など)
- 缶詰・瓶詰・のり・佃煮など
- ギフト商品(お中元・お歳暮)
- 菓子類
- 飲料(ジュース・コーヒー・お茶など)
- 麺類(うどん・そうめん・パスタなど)
- インスタント食品・レトルト食品
- 調味料・食用油・味噌など
- ベビーフード・粉ミルク

※寄付対象食品の条件

- ・未開封のもの
- ・外装に破損がないもの
- ・賞味期限が2ヵ月以上残っているもの
- ・常温保存のもの
- ・製造者または販売者が表示されているもの
- ・成分またはアレルギー表示のあるもの



当社オリジナルの食品寄付ボックス

2. 実施店舗

118店舗(2025年4月1日予定) ※赤字が新たに活動を開始する店舗

エリア	実施店舗	連携する団体	
東京都 (21店舗)	鶉の木店、大森町店、かまた店、靴谷駅前店、新靴谷店、 西靴谷店、新田店	社会福祉法人 大田区社会福祉協議会 NPO法人らいおんはーと	
	中里店、二子玉川店、真中店	社会福祉法人世田谷区社会福祉協議会	
	代々木上原店	社会福祉法人 渋谷区社会福祉協議会	
	板橋南町店	板橋区	
	金町店、東新小岩店	NPO法人みらくる	
	一之江駅前店、葛西クリーンタウン店、松江店	NPO法人らいおんはーと	
	国領店、調布店、飛田給店	NPO法人フードバンク調布	
	埼玉県 (38店舗)	アクロスプラザ坂戸店、上尾井戸木店、朝霞店、 朝霞溝沼店、安行北谷店、一の割店、入間川店、 岩槻駅前店、大宮大和田店、大宮サクラスクエア店、 大宮砂町店、春日部緑町店、蒲生店、川口キュポラ店、 川口樹モールプラザ店、久喜店、越谷レイクタウン店、 佐知川店、幸手上高野店、志木幸町店、芝塚原店、白鍬店、 草加稲荷店、草加八幡店、所沢御幸町店、戸田氷川町店、豊春店、 ナリア武蔵浦和店、西大宮駅前店、蓮田椿山店、 東川口店、東門前店、松原店、三郷中央店、みずほ台店、 元郷店、蕨店、蕨北町店	NPO法人フードバンク埼玉
市川大野店、市川菅野店、行徳店、東菅野店、南行徳店		NPO法人らいおんはーと	
金杉店、下総中山店、高根台店、習志野店、東中山店、 東習志野店、二和向台店、船橋三山店		NPO法人フードバンクふなばし	
稲毛店、新都賀店、蘇我南町店、千葉幸町店、宮野木店、 リンコス ベイタウン店		フードバンクちば	
柏駅東口店、鎌ヶ谷大仏店、上本郷店、北柏店、北松戸店、 小金原店、栄町店、高塚店、天王台店、流山おおたかの森店、 初石店、牧の原店、馬込沢店、みやぞの店、矢切駅前店		とうかつ草の根フードバンク(TKF)	
柿生店、川崎坂戸店、川崎宮前店、子母口店、新川崎店、 出来野店、中原店		フードバンクかわさき	
朝日町店、磯子店、井土ヶ谷店、大倉山店、 四季の森フォレオ店、瀬谷店、天王町店、戸塚大坂下店、 戸塚舞岡店、中川駅前店、長津田駅前店、中山店、名瀬店、西谷店、 六ツ川店、横浜最戸店		NPO法人フードバンク横浜	
栃木県 (1店舗)		小山店	NPO法人フードバンクとちぎ
茨城県 (1店舗)		岩井店	NPO法人フードバンク茨城

【お問い合わせ先】 経営管理部(広報) えさき かいほう 江崎・海賢 (電話 03-3590-0016)

以上

マルエツは、将来、わたしたちが目指す姿を《ありたい姿》として明文化し、活動指針としています。

《ありたい姿》

ブランドメッセージである「しあわせいかつ。」をもとに、お客さま、従業員、そして地域の暮らしを支える「いちばん近い存在」になりたいという想いが込められています。

しあわせのいちばん近くに

新鮮・おいしい・健康を、もっと身近に
人や地域とのつながりを、もっと身近に
居心地の良いほっとする場を、もっと身近に
マルエツなら、わたしの“ほしい”が見つかる
マルエツには、みんなの“笑顔”があふれている

ふだんの暮らしの中に
ちょっぴりしあわせな気持ちを
しあわせいかつ。

ペゴニアの花言葉：「親切」「幸福な日々」

これからも、しあわせのいちばん近くに。

当社は2025年10月に80周年を迎えます。
日ごろ私たちを支えてくださる、地域のお客さまをはじめとする全ての皆さまに、心よりの感謝を申し上げます。
一坪の小さな鮮魚店から始まったマルエツは、お客さまの声を大切に、ふだんの暮らしに寄り添い続けてまいりました。創業からの想いを受け継ぎこれからも地域の「健康で豊かな食生活」のため、革新と挑戦を続けてまいります。
今後も変わらぬご支援・ご愛顧を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

